

会計事務所のリスクマネジメントをバックアップ!

租税専門家研究グループ **ファルクラム** 公開セミナー  
～判例を題材に条文の読み方の理解を深め、身近な実務に活かす～

なぜ裁判官は児童福祉法の事件を取り扱いながら、他方で、租税法の事件を取り扱うことができるのでしょうか? なぜ、租税法に触れたことのない裁判官が租税事件で適法な判断を下せるのでしょうか? その答えは、裁判官には法を発見し、条文を読み解く力があるからです。条文を読む力はリスク回避に不可欠です。また、租税法の法源のひとつに「判例」があります。税理士が判例を知らずに仕事をするのは法を知らずに仕事することに他なりません。(社)ファルクラムでは判例を単なる知識に留めず、実務に活かせるよう深く論点を整理します。今回は、専門家の皆様をご支援する目的で、下記の内容で公開セミナーを開催します。

是非、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

- ◆ **参加費**：10,000円 (1事務所2名まで参加可能) アコード租税総合研究所・ファルクラム会員は無料
- 〈会場〉アイエヌジー生命 トレーニングセンター(ホテル ニューオータニ ガーデンコート 27階)
- 〈住所〉東京都千代田区紀尾井町4-1 (赤坂見附駅・永田町駅より徒歩3分)

〈日時〉 **2011年10月6日(木)** 開場 13:00 (13:30-16:30)

**第1部：『判例研究の課題と方法』**

品川芳宣・早稲田大学大学院教授・アコード租税総合研究所顧問

**第2部：『最近の税務訴訟が税理士業務に与える影響』  
～所得税編～**

酒井克彦・アコード租税総合研究所所長・ファルクラム代表理事  
・最近の重要税務訴訟を素材に、条文の読み方(文理解釈と目的論的解釈(縮小解釈・拡大解釈)、立法者意思と法律意思、借用概念、例示列挙と限定列挙など)を確認いたします。

(社)ファルクラムは、租税正義を実現するための  
高度租税専門家の養成を目的とする団体です

「ファルクラム (Fulcrum)」とは「要」「支点」という意味の英語です。そこには、租税専門家としての「要」となる人材を養成したいという想いを込めております。

\*\*\*\*\* 詳しくはファルクラムホームページへ \*\*\*\*\*

- ◆ **主催**：一般社団法人ファルクラム (<http://ful-crum.info/>)
- ◆ **共催**：一般社団法人アコード租税総合研究所 (<http://www.at-i.info/>)
- ◆ **協力**：アイエヌジー生命保険株式会社 (<http://www.ing-life.co.jp/>)

- ◆ **お申込方法** 事前申込制：必要事項をご記入の上FAXにてお申込み下さい。後日、ご連絡いたします。

ご芳名		会員の方は○印	アコード・ファルクラム
ご住所			
TEL		FAX	
E-mail			
参加者	①	②	

※ご記入頂いた個人情報は本セミナー及び今後のセミナーのご案内に限定して使用いたします。

お問い合わせ：一般社団法人ファルクラム (E-mail: [jimu@ful-crum.info](mailto:jimu@ful-crum.info)) 03-5799-4588 (9~17時) 土日祝除く

**お申込みFAX番号：(H23.8.1変更) 03-5799-4597 (随時受付)**

〈送信前にFAX番号を再度、ご確認ください。〉

《講師》

**品川 芳宣**



早稲田大学大学院教授  
社)アコード租税総合研究所顧問

【著書】

『附帯税の事例研究』  
『重要租税判決の実務研究』  
ほか多数

**酒井 克彦**



国士舘大学教授・法学博士  
社)ファルクラム代表理事  
社)アコード租税総合研究所所長

【著書】

『スタートアップ租税法』  
『所得税法の論点研究』  
ほか多数